

報道関係者各位

2026年3月13日
日本空調サービス株式会社

【人的資本の価値向上】 日本空調サービス、若手・中堅社員が技を競う 第13回「技術競技会」を開催

～通算参加者は350名を突破。取締役も競技に参加し、技術の継承で高品質なサービスを継続提供～

建物設備の保守・維持管理を手がける日本空調サービス株式会社(本社:名古屋市、代表取締役社長:依藤敏明)は、2026年3月4日(水)から5日(木)の2日間にわたり、当社の技術・研修センターにおいて「2025年度(第13回)日本空調グループ技術競技会」を開催いたしました。本大会は今回で13回目を迎え、これまでの通算参加者数は350名を超えました。当社は本競技会を通じ、次世代を担う若手技術者の技術力および安全意識の向上と確かな技術の継承を図り、人的資本の価値向上を推進してまいります。



今年度の上位入賞を果たした選手たち

人的資本の価値向上と、次世代への確かな技術継承

当社は、建物設備のトータルサポート企業として高品質なサービスをお客様に提供し続けるため、「人への投資」と「技術力強化」を重点施策として位置づけています。その一環として開催する本競技会は、35歳以下かつ入社または経験年数10年目までの若手・中堅従業員を対象としています。

日頃の業務から離れ、純粋に技術を競い合う機会を設けることで、参加する技術者たちの実務における技術水準と現場での安全意識をより一層高め、業務に対する責任感と品質向上への意識を育てています。過去13回の開催を通じて通算350名以上が切磋琢磨してきたこの継続的な取り組みは、ベテランから若手への技術の継承を促し、お客様へ提供するサービスの安定と品質向上を支える重要な場となっています。



競技開始を前に説明を聞く選手たち



真剣に競技を行う選手

現場のリアルな技能を問う3つの競技種目と、当社取締役の特別参加

当日は各事業所から選抜された代表選手たちが1チーム2名体制で出場し、「電気回路」「ろう付け加工」「専門知識」の3種目で総合順位および種目別順位を競い合いました。具体的には、正確な配線と確実な作動を完了させる電気回路競技や、配管を製作し漏れがないことを確認するろう付け加工競技など、いずれも現場の実務に求められる高い水準を反映した実践的な内容です。これらの課題に対し、参加者たちは制限時間の設けられた緊張感の中、日頃の研鑽の成果を「正確性とスピード」そして「安全・品質」の両面から存分に発揮し、全力で挑みました。



電気回路競技



ろう付け加工競技

さらに今大会では特別枠として、当社取締役の2名がろう付け加工競技に参加し、20年以上ぶりの実作業でありながらも、かつて現場で培った確かな基本技能を披露いたしました。経営層自らが現場の最前線で求められる技術を体現する根底には、現場の確かな技術こそがお客様の信頼に直結するという、組織全体での共通認識があります。

今後もこのような取り組みを通じて、お客様に安心感を与える高品質なサービスを提供し続けてまいります。



特別枠としてろう付け加工競技に参加した当社取締役

■日本空調サービス株式会社について

当社は、建物設備のメンテナンス・維持管理、設備・環境診断、ソリューション提案を行うサービス部門を中核に、リニューアル工事を主体とする設備工事部門を併せ持つ、建物設備のトータルサポート企業です。

中核事業のメンテナンスサービスで培った技術力を生かし、質の高い診断に基づく省エネ提案・環境改善提案を行い、お客様の立場に立ったきめ細かなサービスを提供します。

- 【会社名】 日本空調サービス株式会社
- 【住所】 名古屋市名東区照が丘 239 番 2
- 【代表者名】 代表取締役社長 依藤 敏明
- 【設立】 1964 年 4 月
- 【事業内容】 総合建物設備メンテナンスサービス業
- 【当社ウェブサイト】 <https://www.nikku.co.jp/ja/index.html>

<本件に関するお問合せ先>

日本空調サービス株式会社 経営企画部

連絡先 052-773-2513

お問い合わせフォーム URL <https://www.nikku.co.jp/ja/contact.html>